

令和7年度 産業技術センターの利用に関するアンケート調査結果  
**産業技術センター利用企業の目的達成度は98.0%**

群馬県立産業技術センターでは、令和6年度の依頼試験及び機器開放利用者（1,009者）に対して、令和7年6月～7月にかけて、アンケート調査を実施しました（回答数352者、回答率34.9%）。

その結果、**利用企業のうち目的を達成できた企業の割合は98.0%**でした。ほぼ全ての利用企業にメリットがあったと考えられます。

また、**今後も産業技術センターを利用したいと考えている企業の割合は100%**でした。

産業技術センターでは、お寄せいただいた貴重な意見・要望等を踏まえ、今後もサービス向上に取り組んでまいります。

## ○調査結果

### （1）利用企業の目的達成度・今後の利用について

- 目的達成度は「十分達成できた」（68.3%）と「ある程度達成できた」（29.7%）を合わせると**98.0%**であった。

十分達成できた	68.3%
ある程度達成できた	29.7%
達成できなかった	2.0%

- 今後も「積極的に利用したい」（43.1%）と「必要のあるときに利用したい」（56.9%）を合わせると**100%**であった。

積極的に利用したい	43.1%
必要のあるときに利用したい	56.9%
利用したくない	0.0%

### （2）今後、強化・充実してほしいテーマ分野・機器整備について

#### ①テーマ分野

機能性材料 34.2%、環境・エネルギー・GX 18.8%、  
IoT・AI・DX 17.6%、次世代自動車11.6%の順に多かった。

#### ②機器整備

材料分析・試験 33.3%、機械計測・非破壊試験 24.5%、  
環境試験 19.1%、電子・電気機械 13.2%の順に多かった。

### （3）利用企業の業種・企業規模について

- 利用企業の業種は、「電気機器」、「金属製品」、「機械」の順に多かった。
- 利用企業の規模は、「中小企業」が85.8%、「大企業」が14.2%であった。

### （4）その他、産業技術センターの取り組み姿勢等に対する意見・要望等について(自由記載)

- 丁寧で迅速な技術対応への高い評価が寄せられていた。
- 試験・分析機器の充実や、研修・セミナーの開催を求める意見があった。
- 支払い方法や予約手段の柔軟化など、利便性向上に関する要望があった。